

2025/6

第20号

金沢医科大学

KMU 図書館だより シトラス (Citrus)

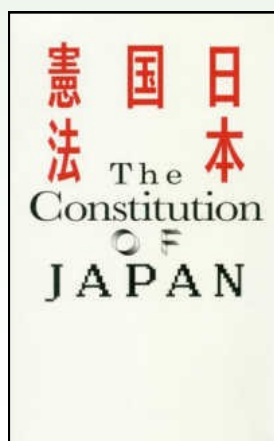
-CONTENTS-

・図書館員からの蔵書紹介

憲法記念日(5月3日)にことよせて

学生生活にストレスを感じたら

最近話題の本(「雪の花」)



アートをみながら
憲法が学べる!

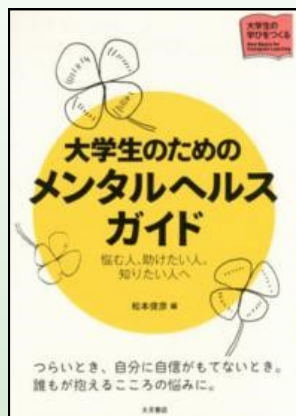
憲法記念日(5月3日)に
ことよせて

『日本国憲法』
松本弦人編
TAC出版事業部 (TAC出版)2019年
請求記号323.14/Ma81

日本国憲法は、学校で勉強しており、国民として、当然、知識を有しているはずだと思いがちですが、たまに、ニュースで、憲法第9条違反などと耳にすると、それって何だっけ?となります。そういう時に、この国の最高法規の条文に、もう一度立ち返るのに最適の本です。

ひとつの条文にひとつのアートを組み合わせて表示する、憲法×アートの方式で編集されています。アートは、美術、マンガ、写真、映画などからセレクトされています。例えば、憲法第36条「公務員による拷問及び残虐な刑罰は、絶対にこれを禁ずる」には、赤塚不二夫のギャグ漫画『天才バカボン』に登場するおなじみの警官のイラストが表示されているといった具合です。

アートを見てから条文を読んだり、なぜこの条文にこのアートが来るのかを考えたり、楽しく通読できます。注釈や英文も併記されています。



この本は電子ブックでも
利用可能です

学生生活に
ストレスを感じたら

『大学生のためのメンタルヘルスガイド:
悩む人、助けたい人、知りたい人へ』
松本俊彦編
大月書店2016年
請求記号377.9/Ma81

この本は、悩みのある人が読んでも、悩みのない人が読んでも、それがどうして悩みなのかを知りたい人が読んでも構いません。

ひとつのテーマに解説者ひとりを充てており、悩みの解決の糸口、悩みと折り合いをつけるヒントを得ることが期待できます。図書館員的な言い方をすれば、解答は出しません、しかし、参考にしていただくと幸いです。対象は、対人関係、貧困、セックス、自傷、摂食障害、自殺念慮、各種依存(ネット、アルコール、ドラッグ、ギャンブル)などです。



天然痘に立ち向かう
幕末の医師の物語

最近話題の本

『雪の花』
吉村昭著
新潮社1988年
請求記号913.6/Y91

2025年1月に公開された映画『雪の花ーともに在りてー』の原作です。死亡率が高く不治の病と言われた天然痘に立ち向う幕末の福井の町医、笠原良策(かさはらりょうさく)の史実に基づく物語です。

物語は、天然痘で亡くなった死体を、男たちが大八車に載せ、騒々しい音を立てながら福井の町を駆け抜けるシーンからはじまります。男たちは疫病よけの赤いたすきをかけ、目にはおびえきった色がうかんでいます。大八車の走る音が近づくと、町の者たちは、恐怖にかられ、家の中に駆け込み戸を閉ざします。天然痘の死者は町はずれで火葬にされます。そこでは、所々に火が焚かれていて死体が焼かれ、骨があたり一面に散乱しています。

不幸な死人をなすすべもなく見送るしかない良策は、天然痘を根治する方法をつかまねば、医師としてこの世に生きる意味はないと感じます。山中温泉で大聖寺の蘭方医、大武良玄(おおたけりょうげん)と出会ったことをきっかけに、西洋医学に興味を持った良策は、京都の日野鼎哉(ひのていさい)のもとで蘭方の勉強に励みます。そこで、ジェンナーにより開発され世界に広まりつつあった種痘による天然痘の予防法を知り、身を賭し、全財産をなげうってでも、痘苗(とうびょう)を福井にもたらすことを決意し、鎖国の世にありながらも合法的に痘苗を輸入する方法を模索します。やがて、幸運にも、師の日野鼎哉を経由して痘苗を入手し、種痘を施した子どもとその両親を連れて遭難の危機に見舞われながら、冬の峠越えを断行します。痘苗を福井まで運ぶことに成功した良策は、早速、種痘をはじめますが、今度は、役人の無理解、漢方医との確執、新しい医術への偏見、迷信、デマから、誰も接種に訪れてはくれません。痘苗の大量生産ができない当時においては、新鮮で有効な痘苗を維持するには、種痘を施した子どもから健康な子どもへと植え継いでいくのが唯一の確実な方法で、一時は絶苗寸前に追い込まれます。

なお、小説の中で、加賀藩の藩医、黒川良安(くろかわまさやす)から届いた、痘苗を譲り受けたという熱意のこもった書状に触れています。金沢では、福井からの伝苗により、文久2年(1862)には、彦三に加賀藩の種痘所が設立されます。この彦三種痘所は、後に、金沢医学館、第四高等学校医学部、旧制の金沢医科大学へと継承され、現在の金沢大学(医学部)の淵源とされています。

【余談1】 福井大学医学部(旧福井医科大学)の同窓会は「白翁会」と言いますが、この笠原良策の号の「白翁」を冠するものです。「白翁」は「白神」に由来しており、白神(ハクシン)とはラテン語のハクシーネで、ワクチンを意味します。

【余談2】 加賀藩彦三種痘所の跡地は、現在の金沢彦三郵便局の敷地内にはほぼ特定されており、金沢大学により、郵便局前に「金沢大学発祥の地」の石碑が設置されています。



KMU 図書館だより シトラス (Citrus)

発行日 2025年6月 第20号

発行 金沢医科大学図書館

図書館利用時間

図書室・閲覧室	月～土曜日	7:00～24:00
レファレンスサービス	月～金曜日	9:00～19:00
	土曜日	9:00～15:00

〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学1-1

tel : 076-286-2211 (内線22804)

fax : 076-286-6664

e-mail : library@kanazawa-med.ac.jp

Webサイトもご覧ください

<http://www2.kanazawa-med.ac.jp/~library/index.htm> (イントラネット学内限定)

<https://www.kanazawa-med.ac.jp/lib/> (インターネット)